

終息宣言が発せられるものと期待しております。さて、令和2年1月10日、医療法人宝美会理事長 牧野政子先生が長い闘病生活の後、手厚い治療の甲斐なくご逝去されました。改めてご冥福を祈りたいと思います。

そして、1月22日に臨時理事会が開催され、わたくしが新理事長に推挙されました。今はその責任の重さに身が引き締まる思いであります。

医療法人宝美会は、一昨年8月、豊川エリアの総合青山病院、豊川青山病院を擁する(医)旧宝美会と、湖西エリアの浜名病院、介護老人保健施設まんさくの里を擁する(医)浜名会が合併し、新たに生まれ変わりました。総ベッド数782床、職員数1,000名を超す、大きな医療法人となりました。

わたくし個人と青山病院との関係は、平成24年に亡くなられた青山二一会長の要請と支援で、昭和60年に湖西市新所原で浜名病院を立ち上げ、以来外科医として、また、浜名病院院長として、深く関わってきました。その後「総合青山病院」も「浜名病院」も、また、「豊川青山病院」も新築移転を経験し、規模も拡大、内容も多様化し、地域において重要な役割を担うようになっていきました。それぞれの歩みは異なってもルーツは一緒であり、合併は



理事長就任の挨拶

理事長 具栄作

現今、新型コロナウイルス感染症が世界中に猖獗(しょうけつ)を極めております。人類対ウイルスの闘いです。わたくしたちは「正しく恐れながら」「正しく行動し」「ウイルス蔓延状態を終息させなければなりません。人類は歴史的には何回も克服してきました。必ずや近い将来



浜名病院広報委員会

令和2年4月
217号

浜名病院ホームページ
<http://www.hamana-kai.or.jp>



Hamana Hospital

浜名病院の理念

浜名病院は人間的な温かみにあふれた医療と介護の先進病院として、地域の皆様に『安心と信頼』を提供する。



病院周辺MAP

今後の医療介護情勢を考えた場合、当然の流れといえます。これからの新生宝美会の進むべき方向は、次の「4つの向上」に集約されると考えております。これは牧野理事長のもと、一昨年の定時社員総会・理事会・評議員会において、全会一致で認められたものです。未だ職員に十分浸透しているとは言えませんが、今後ことあるごとにこの方向性を強調していきます。

① 公的イメージの向上

病院・施設の評判・信頼を高めます。

② 内的力量の向上

病院・施設の医療介護力を高め、地域住民にそれを還元します。

③ 地域連携の向上

他施設、福祉行政とパイプを太くし、線から面への医療を目指します。

④ 職員満足度向上

労働環境、福利厚生を充実し、職員が誇りを持てる職場を作ります。

とはいえ、それぞれの病院は独自の歩みがあり、地域性も異なり、病院そのものの性格も少しずつ異なります。今まで培ってきた三病院の強みや特色も異なり、気風も異なります。ただ、われわれ医療人にとって目指すところは、医療介護の本来の目的である、「患者・病弱者への精神的・肉体的救済と疾病予防・健康増進」であり、それぞれの施設の特徴に合った形で発展させていけば、それでいいと思います。また、当然のことながら三病院一施設の協力の強化は不可欠であり、統合合併の強みにしていかなくてはなりません。

今後は三病院一施設の病院長・施設長を中心として、法人の方針に沿った形でいっそう発展させていきたいと思っております。

よろしくご理解ください。

私のダンス教室

内科部長
呼吸器内科 村松 元江



昨年末、数年来通っていたダンス教室が突然閉鎖になった。同時期に岡崎市内で2軒の教室が閉鎖された。生徒が減り、何となく予感があったので、全くの寝耳に水ではなかったが、悲しいと同時に「これからどうする!」が当面の問題となった。

それから、口コミとネット情報で色々なスクールを当たり始めた。条件は自宅から30分以内で行ける所、雰囲気合う所、そして、インストラクターやスタッフと相性が合う所、等。どこのスクールでも体験レッスンをやっているので数か所を行脚した。お陰で良い人生勉強が出来た。

他にも多くのスクールがあったのに、無頓着に他と比較しようとは思っていなかった。そして閉鎖に至るにはそれだけの理由がある、と思い至った。今までのKスクールは松坂屋に近かったのが一番の理由であった。今はTスクールに決めて2か月になるが、まだ打ち解けた訳ではない。しかし、インストラクターやスタッフの心遣い、スタジオの雰囲気作り、コスト、ホームページ等、今までの所よりも色々気を使い、工夫しておられる事が覗かれる。また、スタッフが4人なので、フロアで何組もレッスンをしていて活気がある。ホームページも一度行ってみようか、と思わせる内容になっている。

これらは病院経営でも同様ではないか。私も年齢を重ね、この浜名病院が4つ目の勤務地となり、ここが最後になるであろう。それぞれに特徴があって比較は出来ない。病院自体のレベルの違い、機能の違い、地域からの求め方の違い、職員の年齢分布や経験の違い等、で病院の特徴は変わる。しかし病院として経営が成り立つための努力は、とても大切な必要条件である。患者さまに安心と信頼と共に受診して頂く。そして健全経営が成り立つためにはダンス教室経営と同様、職員の努力が不可欠である。浜名病院が更に上を目指すために出来ることはまだまだあると思う。

つくづく浜名病院と重ねて感じた年末年始でした。

通所リハビリテーションセンター

こでまり

3月といえばひな祭り。昔、おひなさまを飾ったことを思い出しながら、ひな祭りクイズを楽しみました。

「お雛様は右側だっけ? 東と西で違うの?」「五人囃子の並び順なんて覚えてないなあ」「菱餅の色は赤、白、緑? あれ、緑が上?」グループごとに話し合いながら、クイズを解いていきます。昔の記憶を辿ることで認知症予防にもなりますが、それにもまして、利用者様同士の会話も弾みます。

また、3月のゲームはお買い物ゲームでした。2組に分かれて2列になり、一人目の人が言った物を最後の人に伝達していくと、最後の人が持っている籠の中から伝達された物を一人目の人までどんどん回していくというチーム対抗リレーで、お買い物の品は20品にもなります。

買い物の品の「ドラえもん」が途中から「どら焼き」になったり、「スプーン」なのに「スープ」がないないとパニックになったり、「マンボウ」と「さんま」がごちゃごちゃになって、「まんま」になったりと大笑い。相手チームに負けまいと声もだんだん大きくなっていき、毎回エキサイトして笑いが絶えません。人気のゲームの一つです。

3月のカレンダーは、「ひなまつり」を制作しました。

これからも、利用者様が楽しみを見つけ、生き生きと生活できるように支援していきたいと思います。



介護医療院の開設について

浜名病院 事務長 森下 康典

当院の第3病棟(5階)は介護療養病床で、病状が落ち着いているものの、若干の医療ケアが必要な方のための要介護者向け医療施設です。医療ケアが必要なくなれば、退院する必要があります。しかしながら、この介護療養病床は国策により2024年3月までに廃止されることになっています。そこで当院は、今夏に介護療養病床を“介護医療院”という、新たな介護施設に転換することに致しました。

“介護医療院”とは、医療ケアを伴いながら療養型病床よりも生活としての要件を満たす生活施設として位置付けられ、2人部屋・4人部屋には入所者間にパーティションを設置し、プライバシーが守られるよう工夫されています。今まで行われた医学的な管理や看取りやターミナルケアはもちろん、日常的な生活の身体介助や生活支援といったことを行える施設です。

ご利用出来る方は、65歳以上もしくは40歳以上で特定疾患などがあり、要介護認定を受けている方のみとなります。

介護医療院を利用する場合の費用は施設サービス費のほかに、居住費・食費・日常生活費などがかかります。施設サービス費は要介護度や種類、職員の人数などで異なります。利用者の負担割合は原則1割ですが、一定以上の所得がある場合は2割または3割の負担となります。人によって料金等が変わってくる事がありますので、気になることがありましたら、ケアマネージャーや相談員等にご相談ください。



このロゴマークは、医師と介護スタッフの二重のサポート体制を持つ施設である“介護医療院”が華開き、全国に展開されていく様子をイメージしているそうです。

介護療養型病棟の取り組みをご紹介します

毎月第1・2週の月・火・金曜日、
第3・4週の月・水・金曜日の13時
30分より、作業療法士による集団
活動を行っております。



この場では季節の壁飾りを作成したり、昔懐かしい音楽を月に一度、ボランティアの方に来ていただき、キーボードの音色に合わせて歌ったりしています。

主な作業の内容としては、お花紙を丸めたり、紙を千切ったり、貼ったりして、模造紙一杯の絵を作成しています。完成した絵は食堂にて掲示していますので、ぜひご覧ください。

浜名デイサービスセンター なでしこ

なでしこでは毎年、利用者様と職員で七段飾りのお雛様を飾り、春の訪れを感じています。



健診センターからのお知らせ

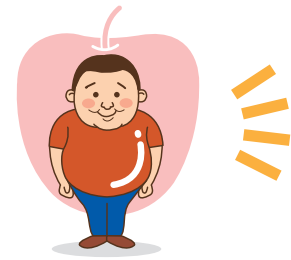
内臓脂肪CT検査を受けてみませんか？

最近お腹周りの脂肪が気になっていませんか？

肥満には、「内臓脂肪型肥満」と「皮下脂肪型肥満」の2つのタイプがあります。

🍏 内臓脂肪型肥満 上半身が太る リンゴ型

内臓脂肪型肥満とは、内臓の周りに脂肪が溜まる肥満です。食べ過ぎや運動不足、夕食の過食などの生活習慣の乱れで、脂肪細胞自体が大きくなって増えていくなるとされています。



🍈 皮下脂肪型肥満 下半身が太る 洋ナシ型

皮下脂肪型肥満とは、腰まわりやお尻、太ももなどの下半身を中心に脂肪が溜まる肥満です。慢性的な代謝の低下や運動不足によって余ったエネルギーが蓄積し、脂肪細胞の数を徐々に増やしていきます。



一度内臓脂肪CTを受けて、自分のお腹の脂肪をチェックしてみましょう！

内臓脂肪CT検査 3,000円 詳しくは、健診センターまでお問い合わせください。

浜名病院 健診センター TEL：053-573-3700(直通) FAX：053-573-3711(直通)

受付時間：月・火・水・金／8：15～17：00

木・土／8：15～12：00 ※日・祝日を除く

川柳 2病棟 磯太郎

荒海や
岩に打ち付け
波の花

ぐつぐつと
湯気の向こうに
鍋奉行

寒風や
水仙の花
凜として

受付よりお知らせ



診療報酬改定のお知らせ

令和2年4月1日より、診療報酬改定に伴い、患者さまの窓口でのお支払い額が変更になります。

ご不明な点等ありましたら、受付窓口までお尋ねください。



受付時間
午前 8:00 ~ 12:00 午後 1:30 ~ 5:30

診察時間
午前 9:00 ~ 12:00 午後 3:00 ~ 5:45

休診日：木曜日・土曜日(午後)日曜日・祝祭日
時間外救急対応(専門外の場合がありますので、ご連絡ください。)

発行

浜名病院
湖西市新所岡崎梅田入会地字藤ヶ池15番70
電話 053-577-2333 (代)
FAX 053-577-2483 (代)
Mail info@hamanakai.or.jp
編集：広報委員会 委員長：森下



各診療において、受付時間および診察時間が異なる場合があります。詳しくは医事課までお問い合わせください。
外来診療 医師当番表に関しましては別紙またはホームページでご確認ください。